

表紙のメッセージ

日本語

犬山市に住む外国籍の皆さん、ようこそ、犬山市の多言語情報誌 税金特集

犬山市多文化共生推進員の大島ヴィルジニア・ユミでございます。

外国籍市民の皆様から、「市役所のパブリックサービス情報を郵送で届けてほしい」というご要望をいただきました。そこで、そのご期待に応え、2024年から「犬山多言語情報誌」を皆様のお手元にお届けすることになりました。今年（2025年）は2回お届けする予定です。9月には、皆様の各世帯に「観光特集」の情報誌が届いたかと思います。情報誌は各世帯の世帯主宛に送付しておりますので、ご家族の世帯主の方にご確認ください。

また、この情報誌の内容は、日本での生活にとても役立つ情報が満載ですので、ぜひご家族全員でご覧ください。もしお手元の言語が読めないご家族がいらっしゃいましたら、私たちが所属する「多様性社会推進課」までご連絡ください。次で紹介する7言語に対応しています。

現在、犬山市の「多言語情報誌」は7言語で作成しています（日本語・英語・中国語・タガログ語・ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語）。また、市役所に電話で問い合わせたいけれど日本語がわからない場合は、新しくできた「犬山通訳センター」のサービスをご利用ください。

「犬山通訳センター」とは、日本語がわからない方が安心して市役所全般や他の市の施設を利用できるようにするための新しい制度です。32言語での対応をしています。お昼休みの時間帯にも対応しているので、とても便利です。皆さん、ぜひご利用ください。☎（0568）44-0305（利用可能な日時：月曜日から金曜日：9:00 から 16:00）

さて、今回の特集は「税金特集」です。税金の制度は少し難しいかもしれませんが、内容を理解すると知識が深まるだけでなく、生活にも役に立ち、社会に貢献している実感も持てるようになります。皆さんが犬山市に住み、生活を送るうえで大切な仕組みのひとつに「税金」があります。税金は、ただ支払うだけのものではありません。市や国に納められた税金は、私たちの暮らしを支える力になります。たとえば、医療や子育てのサポート、教育や公園・道路の整備、防災や救急の仕組みなど、日常生活に欠かせないサービスの多くは税金によって支えられています。皆さんが安心して暮らし、将来も安心できる地域社会を守るために、税金は欠かせない存在なのです。

外国から来られた皆さんも、日本の社会の一員として税金を納めることで、「みんなで支え合う仕組み」に参加することができます。それは、自分や家族のためだけでなく、地域の人々、そして未来の世代のためにも大切なことです。

税金は「負担」ではなく、将来の安心と希望を育てる投資です。犬山市では、皆さんが安心して税金制度を理解し、暮らしに役立てられるよう、多言語での情報提供や相談窓口を整えています。

「税金を納めることは、未来の自分たちのため」
ぜひこの情報誌を通じて、日本の税金制度について学び、一緒により良い社会をつくっていきましょう。

そしてまたこの多言語情報誌2025に対して外国人市民の意見を聞きたいので、ぜひQRコードを読み込んで、簡単なアンケートに答えて頂けると幸いです。⇒

皆さんのご協力をお待ちしております。



ページ ① ^{し やくしよ まどぐち でんわ うけつけじかん か}市役所の窓口・電話の受付時間が変わりました

^{いぬやまし みんな がいこくじん にほんじんきょうつう たいせつ し}
犬山市民の皆さま（外国人・日本人共 通）への大切なお知らせです。
^{かぞく ともだち あんない}
ぜひご家族やお友達にもご案内をしてください。

^{ねん がつ にち し やくしよ しゅつちやうじよ うけつけじかん みじか}
2025年12月1日から、市役所や出張所などの受付時間が短くなります。

^{あた いうけつけじかん}
新しい受付時間：9:00 ～ 16:00

（これまでより ^{じかん ふんみじか}1時間45分短くなります・お昼時間もご利用できます）

^{じかん みじか し しせつ}
時間が短くなる市の施設↓

- ^{し やくしよほんちやうしや}市役所本庁舎
- ^{かくしゅつちやうじよ はぐろ がくでん いけの じやうとう}各出張所（羽黒・楽田・池野・城東）
- ^{ほけん}保健センター
- ^{しみんけんこうかん かしかん にゅうよくしせつのぞ}市民健康館（さら・さくら）貸館、入浴施設除く



市役所本庁舎



羽黒出張所

^{ちゆういてん}注意点

- ^{てつづ そうだん じかん みじか}手続きや相談の時間が短くなります。
- ^{こご じ す まどぐち でんわ りやう}午後4時を過ぎると、窓口や電話は利用できません。
- ^{てつづ はや じかん こ}手続きはできるだけ早い時間にお越しください。
- ^{しよるい はっこう そうだん おお ばあい じかん よゆう らいちやう}書類の発行や相談が多い場合は、時間に余裕をもってご来庁ください。

^{し やくしよ でんわ にほんご ばあい いぬやまつうやくせんたー}
市役所にお電話をかけたいけれど日本語がわからない場合は、犬山通訳センター
^{でんわ つうやくさーびす りやう}
☎（0568-44-0305）にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください。



楽田出張所



池野出張所



保健センター



城東出張所



市民健康館（さら・さくら）

外国人相談窓口の時間も変更になりました

いぬやましやくしよ らいちようじ かんたんしゆく ともな がいこくじんそうだんまどぐち じかん へんこう
犬山市役所の来庁時間短縮に伴い、外国人相談窓口の時間も変更になりました。

【2025年12月から変更後の相談窓口時間】

相談業務開始時間：12:30

相談業務終了時間：16:00

受付時間：15:30まで

相談窓口の詳細内容は以下の通りです。



■言語：スペイン語・ポルトガル語：

■相談日：毎週金曜日「都合により変更となる場合があります」

■時間：12:30 から 16:00（受付は 15:30 まで）

■場所：犬山市役所 1 階相談室（住所：犬山市大字犬山字東畑 3 6 番地）

■相談員：大島 ヴィルジニア・ユミ（犬山市多文化共生推進員、多文化ソーシャルワーカー）

■言語：英語・タガログ語： ■相談日 ↓ 都合により変更となる場合があります

①2025年04月25日（金）

②2025年05月23日（金）

③2025年06月27日（金）

④2025年07月25日（金）

⑤2025年08月22日（金）

⑥2025年09月26日（金）

⑦2025年10月24日（金）

⑧2025年11月28日（金）

⑨2025年12月26日（金）

⑩2026年01月23日（金）

⑪2026年02月27日（金）

⑫2025年03月27日（金）

■時間：12:30 から 16:00（受付は 15:30 まで）

■場所：犬山市役所 2 階 相談室 ②（住所：犬山市大字犬山字東畑 3 6 番地）

■相談員：石原 バージ（FMC 代表、多文化ソーシャルワーカー）

■言語：中国語

■相談日 ↓ 「都合により変更となる場合があります」

①2025年04月25日（金）

②2025年05月23日（金）

③2025年06月27日（金）

④2025年07月25日（金）

⑤2025年08月22日（金）

⑥2025年09月26日（金）

⑦2025年10月24日（金）

⑧2025年11月28日（金）

⑨2025年12月26日（金）

⑩2026年01月23日（金）

⑪2026年02月27日（金）

⑫2026年03月27日（金）

■時間：12:30 から 16:00（受付は 15:30 まで）

■場所：犬山市役所 2 階 相談室 ②（住所：犬山市大字犬山字東畑 3 6 番地）

■相談員：神田 すみれ（多文化ソーシャルワーカー）

※相談は日本語でもできます。

■問合先 犬山市役所 3 階多様性社会推進課

☎（0568）44-0343 ※土日祝除く 9:00～16:00

今までは日本語がわからない外国人の方は市のホームページにほとんどアクセスしていなかったとおもいますが、4月からはホームページの翻訳システムがかわりました。

機械翻訳ですから完璧ではないですが、翻訳システムもますます質が高くなっていると感じています。皆さんぜひ使ってください。多言語Facebookには載っていない市役所の制度や新情報をタイムリーに手にいれることができます！

犬山市役所のホームページにも税金に関する情報を多数掲載しています。ぜひご覧ください。

【犬山市役所ホームページの税金情報へのアクセス方法】

- 1 <https://www.city.inuyama.aichi.jp/question/zeikin/index.html>

のリンクを検索してください。あるいは、右側のQRコードをスマートフォンのカメラにかざして読み取ってください。



最初は以下の日本語画面がです↓

- 2 画面の右上に「Foreign language」と書いてあるところをタップしてください。



- 3 次に以下の画面がです。言語を選択すれば、自動で翻訳されます。



世界（せかい）のほとんどの国（くに）には税金（ぜいきん）制度（せいど）があります。

「税金（ぜいきん）が高い（たか）」「税金（ぜいきん）はなぜ取（と）られるのか」と、犬山市（いぬやまし）の外国人（がいこくじん）相談（そうだん）窓口（まどぐち）でもよく相談（そうだん）を受（う）けます。税金（ぜいきん）は、国（くに）や地方（ちほう）自治（じ）体（たい）（県（けん）・市（し）・村（むら）など）が公共（こうきょう）サービス（さーびす）を維持（いじ）するための財（ざい）源（げん）です。道路（どうろ）や学校（がっこう）、医療（いりょう）や年金（ねんきん）、防災（ぼうさい）や治安（ちあん）など、市民（しみん）の生活（せいかつ）に必要な（ひつよう）ものは税金（ぜいきん）によって支（さ）えられています。

日本（にほん）では税金（ぜいきん）の使（つか）い道（みち）は次（つぎ）のような分（ぶん）野（や）に使（つか）われています。

- 社会（しゃかい）保障（ほしょう）（年金（ねんきん）・医療（いりょう）・介護（かいご））
- 教育（きょういく）（義務（ぎむ）教育（きょういく）の無償（むしょう）化（か）、奨学（しょうがく）金（きん）制度（せいど）など）
- 公共（こうきょう）事業（じぎょう）（道路（どうろ）、橋（はし）、上下（じやうげ）水道（すいどう））
- 防衛（ぼうゑい）・治安（ちあん）維持（いじ）（警察（けいさつ）、消防（しょうぼう）、自衛（じゑい）隊（たい））
- 災害（さいがい）復興（ふくこう）や地域（ちいき）振興（しんこう）



外国（がいこく）から来（き）た人（ひと）も同（おな）じよう（じよう）に税金（ぜいきん）を払（はら）う義務（ぎむ）があり、地域（ちいき）社会（しゃかい）の一（いち）員（いん）として重（じゆう）要（やう）な役（やく）割（わり）を果（は）たしています。日本（にほん）に住所（じゅうしょ）がある（あ）るか、引（ひ）き続（つづ）き1年（ねん）以上（いじょう）居（い）所（しょ）がある（あ）る人（ひと）は、日本（にほん）国内（こくない）だけ（だけ）でなく海（かい）外（がい）で得（え）た所得（しやうとく）も課税（かぜい）対（たい）象（しょう）です。日本（にほん）に1年（ねん）以上（いじょう）居（い）所（しょ）がない（ない）人（ひと）は、日本（にほん）国内（こくない）で得（え）た所得（しやうとく）のみ課税（かぜい）対（たい）象（しょう）となります。た（た）と（え）ば、仕事（しごと）で日本（にほん）国内（こくない）の会社（かいしゃ）から給与（きゅうよ）をもら（も）った場（ば）合（あ）い、多（おほ）くの外国（がいこく）人（じん）は国内（こくない）所得（しやうとく）対（たい）して税金（ぜいきん）が（が）か（か）かり（か）ります。

多（おほ）くの外国（がいこく）人（じん）はど（どこ）か（か）の会社（かいしゃ）で働（はたら）いて（いて）いる（いる）と、事業（じぎょう）者（しゃ）が給料（きりょう）を（を）支（し）払（はら）う（う）時（とき）に所得（しやうとく）税（ぜい）を（を）差（さ）し引（ひ）いて国（くに）に納税（のうぜい）し（し）ます。これ（これ）を「源泉（げんせん）徴収（ちゆうしゆう）」と（と）呼（よ）び（よ）び（よ）ます。これ（これ）は、税金（ぜいきん）の計（けい）算（さん）や納付（のうふ）を簡（かん）単（たん）にする（する）た（た）めの仕組（しぐみ）み（み）です。外国（がいこく）の国（くに）と日本（にほん）の間に「租税（そぜい）条（じょう）約（やく）」がある（あ）る場（ば）合（あ）い、税率（ぜいりつ）が軽減（けいげん）され（さ）れたり、税金（ぜいきん）が免除（めんじょ）され（さ）れる（れる）こ（こ）と（と）も（も）あ（あ）ります。その場（ば）合（あ）い「租税（そぜい）条（じょう）約（やく）」に（に）関（かん）する届出（とで）書（しよ）を（を）会社（かいしゃ）を（を）通（つう）じ（じ）て税務（ぜいむ）署（しよ）に提出（ていしゅつ）し（し）ます。

日本（にほん）にはさ（さ）ま（ま）ざ（ざ）ま（ま）な税金（ぜいきん）が（が）あ（あ）ります。多（おほ）く（く）は収入（しゅうにゅう）や所得（しやうとく）に（に）応（おう）じ（じ）て計（けい）算（さん）され（さ）れます。だ（だ）か（か）ら（ら）こ（こ）そ（そ）、私（わ）た（た）ち（ち）は年（ねん）末（まつ）調（てい）整（しやう）ある（ある）いは確定（かくてい）申告（しんこく）の手続（てつづ）き（き）を（を）き（き）ち（ち）ん（ん）と（と）行（おこな）い（い）ま（ま）し（し）よ（よ）う（う）！

年（ねん）末（まつ）調（てい）整（しやう）と確定（かくてい）申告（しんこく）とは何（なん）です（す）か（か）？

年（ねん）末（まつ）調（てい）整（しやう）は、日本（にほん）の多（おほ）く（く）の労働（ろうどう）者（しゃ）が年（ねん）末（まつ）に（に）行（おこな）う手続（てつづ）き（き）で、そこ（そこ）で税額（ぜいがく）の精算（せいさん）を（を）し（し）ます。しかし、会社（かいしゃ）が年（ねん）末（まつ）調（てい）整（しやう）の手続（てつづ）き（き）を（を）し（し）て（て）い（い）ない（ない）場（ば）合（あ）い、自分（じぶん）で確定（かくてい）申告（しんこく）を（を）し（し）ない（ない）限（かぎ）り、源泉（げんせん）徴収（ちゆうしゆう）だけ（だけ）で（で）終（は）わ（わ）る（る）こ（こ）と（と）が（が）あ（あ）ります。自（じ）営（えい）業（ぎやう）の方（かた）は、必（かなら）ず（ず）確定（かくてい）申告（しんこく）を（を）し（し）て（て）く（く）だ（だ）さい。

確定（かくてい）申告（しんこく）は、給料（きりょう）や収入（しゅうにゅう）から控除（こうじよ）で（で）き（き）る（る）も（も）の（の）が（が）あ（あ）る（る）場（ば）合（あ）い、自分（じぶん）で（で）行（おこな）わ（わ）な（な）け（け）れ（れ）ば（ば）な（な）り（り）ま（ま）せん。この手続（てつづ）き（き）は税務（ぜいむ）署（しよ）に（に）届（とど）け（け）出（で）ます。

年（ねん）末（まつ）調（てい）整（しやう）と確定（かくてい）申告（しんこく）の詳（くわ）しい情（じやう）報（ほう）はページ⑩（じ）と⑪（じ）を（を）御（ご）覧（らん）く（く）だ（だ）さい。

にほん ぜいきん しゅるい
日本には税金の種類がたくさんありますが、今回の情報誌では以下の税金についてご案内します：

- ・ しけんみんぜい (住民税) ページ ⑥
- ・ こくみんけんこうほけんぜい
国民健康保険税 ページ ⑦
- ・ じどうしゃ ぜいきん けいじどうしゃぜい
自動車の税金 (軽自動車税) ページ ⑧
- ・ こていしさんぜい と しけいかくぜい
固定資産税・都市計画税 ページ ⑨
- ・ ねんまつちようぜい かくていしんこく
年末調整と確定申告 ページ ⑩・⑪



ぜいきん おさ
税金を納めなければならない方で、そのまま納めず放置した場合は延滞金もかかり、
場合によっては給料や預貯金などが差し押さえられることもあります。そうならないた
めには、ぜいきん の未納や滞納がないよう計画的に暮らすことが大切です。ただし、何らか
の事情で生活が困窮して苦しい場合は、一人で悩まず、早めに税務署や市役所の担当課
に相談をすれば、きっとアドバイスなどをしてくれます。皆さん困ったことがあれば、
ためらわずすぐに相談してください。

いぬやましやくしよ ぜいむか
犬山市役所 税務課 ☎:0568-44-0314

しゅうのうか
収納課 ☎:0568-44-0316

- ・ にほんご
日本語がわからない場合は、ぜひ犬山市の新しいサービス (犬山通訳センター)
を利用しましょう。犬山通訳センターは毎日 (月曜日から金曜日) 9:00～1
6:00まで利用できます。お昼の時間も対応していますので、とても便利で
す。
- ・ いぬやまつかやくせんたー
犬山通訳センター ☎:0568-44-0305

しょうさい
詳細につきましては、以下の参照リンクをご覧ください。

いぬやましやくしよ
犬山市役所

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/question/zeikin/index.html>

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/shizei/1000040/index.html>

あいちけんこくさいこうりゅうきょうかい
愛知県国際交流協会

https://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/sodanjirei/2-2_zeikin.html

市県民税（住民税）

市県民税は、外国人の間では一般的に「市役所の税金」や「日本に住むための税金」と言われています。実は市県民税は国税ではなく、住んでいる市や県に納める地方税です。市県民税の大きな特徴は、前年の所得に基づいて課税されることです。たとえば、2025年に得た収入をもとに、2026年の市県民税が決まります。税額は「所得割」（所得に応じて変わる部分）と「均等割」（収入に関係なく一律にかかる部分）から成り立っています。

日本では幅広い意味で「市県民税」を「住民税」と呼ばれることもあります。私たちが住んでいる犬山市（愛知県）ではまとめて「市県民税」と呼ばれます。

市県民税は、教育や福祉、消防・救急、道路整備やゴミ処理など、私たちの生活に欠かせない行政サービスを支えるために使われる大切な税金です。

市県民税は、その年の1月1日時点で日本に住所があり、前年の所得が一定額を超える人に課税されます。これは外国人であっても同じで、たとえ1月2日以降に出国した場合でも、その年の住民税を支払う義務があります。課税額は、前年の1月1日から12月31日までの所得を基に計算されます。

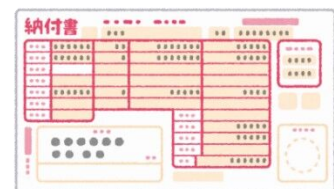
納め方には2つの方法があります。1つは会社で働いている方などに多い「特別徴収」で、毎月の給料から自動的に天引きされ、会社が市区町村に納めます。もう1つは「普通徴収」で、市区町村から6月頃に届く納付書を使い、自分で金融機関やコンビニで納めます。犬山市ではコンビニ払いも可能です。

注意が必要なのは、会社を辞めた時や日本から出国する時です。会社を辞めると、残りの市県民税を普通徴収で納めるか、退職金からまとめて差し引いてもらう方法があります。また、出国する場合には、自分に代わって税金の手続きを行う「納税管理人」を日本に住んでいる人から選び、市役所に届け出なければなりません。

市県民税を滞納すると延滞金がかかるだけでなく、預貯金や給料の差押の可能性もあり、在留期間の更新申請に影響する可能性もあります。納付書が届いたら期限を守って必ず支払うことが大切です。もし市県民税の納付書が届いていて、期限までに納めることが難しい場合は、放っておかずに、すぐに犬山市役所の収納課へ相談してください。

犬山市役所収納課の☎（0568）44-0316

日本語がわからない場合は、犬山通訳センター（0568-44-0305）にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください。



（参考：総務省「個人住民税」公式ページ）

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/150790_06.html

犬山市役所

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/shizei/1000040/1000046/1000048/1000049.html>

こくみんかいほけんせいど 国民皆保険制度

日本に住むすべての日本人と、一定の条件を満たす外国人は公的医療保険に入ることになっています（「国民皆保険制度」と言います。）。

公的医療保険には、会社に勤めている人が入る「被用者保険」、75歳以上（および一定の障害があり申請により認定を受けた65歳以上）の高齢者が入る「後期高齢者医療保険」と、「被用者保険」と「後期高齢者医療保険」に入っていない人が入る「国民健康保険（国保）」があります。

今回の記事では、国保についてのみ説明します。

こくほ はい 国保に入るには

国保に入るには、市区町村の窓口（犬山市の場合は保険年金課）で入るための手続きをします。

こくみんけんこうほけんぜい こくほぜい やくわり 国民健康保険税（国保税）の役割

皆さんが納める国保税は、医療機関での診療費、出産育児一時金、高額療養費などの支払いに使われる大切な財源です。国保税を納めることで、安心して医療機関に受診できる仕組みが維持されます。

のうぜいぎむしや こくほぜい しはら ひと かぜいきかん 納税義務者（国保税を支払う人）と課税期間

国保税の納税義務者は「世帯主」です。

世帯主が被用者保険、後期高齢者医療保険に入っている場合でも、国保に入っている家族がいれば、世帯主が代表して国保税を納める必要があります。

課税期間は、毎年4月から翌年3月までの1年間になります。

いりようひ ふたんわりあい 医療費の負担割合

国保に入っている人は、病気やケガで医療機関にかかるときにマイナ保険証（または資格確認書）を提示することで、医療費の負担（自己負担）は一部で済みます（残りは国保が負担します。）。

- ・ 未就学児：自己負担2割、国保負担8割
- ・ 小学校～69歳：自己負担3割、国保負担7割
- ・ 70～74歳：（低所得者・一般）自己負担2割、国保負担8割
（現役並み所得者）自己負担3割、国保負担7割

げんめんせいど 減免制度について

世帯主の収入が大きく減り生活が困難になった場合や、災害にあったり失業した場合には、国保税や自己負担を一時的に減額、免除できる制度があります。

困ったときは一人で悩まず、早めにご相談ください。

【相談先】犬山市役所保険年金課 国民健康保険担当

☎：0568-44-0327（直通）

※ 日本語がわからない場合は、犬山通訳センター（☎：0568-44-0305）
にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください。



日本の自動車税は道路や環境を維持し、社会全体の交通システムを支えるための大切な税金です。海外の国によっては、自動車にかかる税金は毎年ではなく、車を購入する時に一度だけまとめて納める制度になっている場合があります。ただし、日本で車やバイクを所有すると、毎年「自動車税」や「軽自動車税」を納める必要があります。

犬山市役所の外国人相談窓口では、自動車税に関する相談をよく受けます。ただし、市役所が担当しているのは「軽自動車税」ですので、今回は軽自動車税についてご案内します。

軽自動車税（犬山市の場合）

犬山市では、軽自動車や原付バイクを所有している人に「軽自動車税（種別割）」が課税されます。対象は毎年4月1日時点で市内に登録・保管されている車やバイクで、使用していなくても所有していれば課税されます。納期限は毎年 5月31日（休日の場合は翌営業日）です。

特例や注意点

- **重課税率**：初回車検から 13年以上経過した軽自動車は、税額が高くなります（例：7,200円 → 12,900円）。
- **車検での納税証明書**：三輪・四輪の軽自動車では、令和5年から車検時に納税証明書の提示が不要になりました。令和7年4月以降は小型二輪も不要となりました。ただし、必要な場合や紛失した場合は、市役所で無料再発行が可能です。
- **減免制度**：障がい者本人や介護者が使う車などは、手続きによって税金が軽減または免除されます。申請には障がい者手帳、免許証、車検証などが必要です。

納付方法

軽自動車税は、市から送られる納税通知書を使い、コンビニや銀行、クレジットカードやスマートフォン決済アプリの方法で支払えます。所有者の責任として必ず納める必要がある税金です。忘れずに納付し、安心して車を利用しましょう。

軽自動車やバイクの税金の問い合わせは：

犬山市役所税務課 ☎（0568）44-0315 日本語がわからない場合は、犬山通訳センター ☎（0568）44-0305 にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください。

（参考：犬山市ポータルサイト）

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/shizei/1000040/1000065/1000066.html>



最近、犬山でも外国人の皆さんが持ち家を購入する例が増えてきました。これは、皆さんが一生懸命働いた成果であり、ご自分やご家族の夢をかなえた、とても嬉しいことだと思います。おめでとうございます。

だからこそ、日本の制度や、家や土地にかかる税金についてもしっかり理解していきましょう。

日本で土地や建物を所有すると、毎年「固定資産税・都市計画税」という税金を市町村に納める必要があります。所有しているだけで課税される税金なので、使用していなくても納める必要があります。

これは、地域の道路や学校、公園などの公共サービスを維持するための重要な財源となっています。

固定資産税とは、土地・家屋・償却資産をまとめた呼び方です。

- 土地：住宅地、畑、田など
- 家屋：住宅、店舗、工場などの建物
- 償却資産：会社の機械や設備、備品など

これらの資産を所有している人が、その資産価値（評価額）に応じて税金を納める仕組みになっています。

納税の流れ

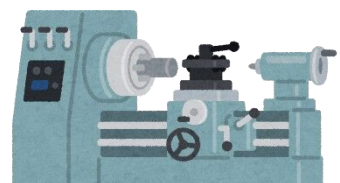
犬山市から毎年納税通知書が送られます。通知書に記載された金額を確認し、期日までに支払います。通常、年4回に分けて納付することができます。支払いを怠ると延滞金がかかり、最悪の場合は財産の差し押さえにつながることもあります。固定資産を持っている方は、毎年忘れずに納税し、地域の暮らしを一緒に支えていきましょう。

わからない点がある場合は、犬山市役所税務課へ相談することができます。

犬山市役所税務課 (0568) 44-0315 日本語がわからない場合は、犬山通訳センター ☎ (0568-44-0305) にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください。

(参考：犬山市公式サイト)

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/sumai/1000318.html>



<年末調整とは>

11月から12月の間は日本では年末調整の時期です。

働いている人には、「所得税」という税金がかかっています。毎月、私たちの給料から税金が引かれています。所得税は1月から12月までの1年間にもらった給料で計算します。

あなたの収入で暮らしている家族がいたり、保険料を払っていたりすると、税金は安くなります。

12月になると会社は働いている人から書類を出してもらって、1月から11月までに給料から引かれた所得税が、多すぎたり、少なすぎたりしないかを、計算します。これを、年末調整といいます。もし、1月から11月までに引かれた所得税が多すぎたら、税金は返してもらえますので、正しく書類を出すことが大切です。

<年末調整のときに、会社に出す書類>

ご自身や家族の状況などで、必要な書類は人それぞれ違います。

自分に必要なものを、よく調べて、分からなければ会社の人に聞いて、準備しましょう。

<確定申告とは>

確定申告とは、収入から所得税（国に払う税金です）を自分で計算して、税務署に知らせる手続きです。税金を計算することで、払いすぎた税金が戻ってきたり、足りない税金を払ったりします。

日本では、収入をもとにして、市に払う税金や国民健康保険などの金額、子ども未来園（保育園）の料金などを計算します。確定申告していないと、高く計算されてしまうことがあります。なので、正しく収入を申告することが大切です。

お勤めの会社で年末調整が全て終わった人は、確定申告はいりません。

もし会社で年末調整をしていない、あるいは会社で年末調整の「控除」ができなかった項目があった人は、確定申告ができます。「控除」とは、収入から差し引くことができる金額のことです。

控除にはいくつか種類があり、控除を利用すると税金が安くなります。

たとえば、2025年に家を買った人は、確定申告で住宅ローン控除を利用できます。

また、2025年に病気やけがをして、多くの医療費を払った人は、確定申告で医療費控除が利用できます。また、確定申告はインターネットからもできます。

日本語がわからない人や、インターネットで申告できない人は、南部公民館や小牧勤労センターへ行ってください。会場には通訳がいらないため、通訳ができる人と一緒に行ってください。

南部公民館はインターネットから、小牧勤労センターはLINEから、予約ができます。予約をしたら、時間をまもりましょうね！

確定申告会場

・犬山⇒南部公民館<日時：2月16日（月）～27日（金）9:00～12:00, 13:00～16:00（土日祝除く）>

・小牧⇒勤労センター<日時：2月16日（月）～3月16日（月）9:00～17:00（土日祝除く）。受付は16:00まで。3月1日（日）も開設します。



持ち物も必要なものをもっていけば、スムーズにできます。
皆さん次の書類をすべてチェックして持っていきましょう。

（１）あなたの収入で生活している家族（夫や妻、子ども、両親、親族など）がいる人は、次の書類がいます。

- ・あなたと家族の関係がわかる書類（出生証明書など）。
 - ・海外に住んでいる家族の生活のために送金している人は、海外に住んでいる家族の名義の口座に、送金していることがわかるものがいます。
- このような書類で、「配偶者控除」「扶養控除」が利用できます。

（２）2025年の1月から12月までのあいだに、家を買って住宅ローンを組んだ人は、つぎの3点があります（他にも必要な書類がありますので、税務署へご確認ください）。

- ・家や土地の「登記事項証明書」（法務局でもらえます。犬山市に住んでいる人は、春日井法務局か、美濃加茂法務局が近いです。）

- ・家や土地の「売買契約書」（家や土地の値段や、契約した日がわかるもの）
- ・住宅ローンの「年末残高証明書」（ローンをした銀行でもらえます）

このような書類を集めて、住宅ローンを組んだ人専用の確定申告をすることで、「住宅借入金等特別控除」が利用できます。

ただし、中古の家を買った人や、長く住める特殊な家を買った人は、他にも書類がいます。

（３）2025年の1月から12月までのあいだに、健康保険証やマイナンバーカードを使って病院に行ったり、薬を買ったりした人は病院や薬局に、いくら払ったかをまとめた一覧表を作しましょう。これを「医療費控除の明細書」といいます。

あなたの収入で生活している家族の医療費を、すべてまとめることができます。
医療費控除の明細書を作ると、「医療費控除」が利用できます。

（４）あなたと、あなたの収入で生活している家族の在留カードのコピー（表と裏）

（５）マイナンバーカードか、あなたのマイナンバーがわかるもの

（６）銀行の通帳

確定申告の持ち物は、年末調整の持ち物と同じものもあります。
申告の内容によっては、他の持ち物がある人もいます。
犬山市に住んでいる人は、詳しいことを小牧税務署に聞いてください。

小牧税務署

住所 小牧市中央一丁目424

電話 0568-72-2111（自動音声です。通話はいません。）



「防災について知ろう ～日本でのそなえ～」

2024年の多言語情報誌のアンケートでは、「防災についてもっと情報がほしい」というご意見をいただきました。その声を反映するため、今回は以下の情報を掲載しました。今後も皆さんがこちらの情報誌のアンケートにご協力いただけると、市役所はできる限り皆さんのご要望にお応えしていきたいと考えています。

「ウィリアムの部屋」犬山市多言語Facebook ページ コラム
「防災について知ろう ～日本でのそなえ～」



朝や夜は、すこしずつ少なくなってきましたね。
日本は、地震や台風などの自然災害が多い国です。ある日、私は電車の中で緊急地震速報が出て、防災について考えました。
日本では、1923年9月1日に関東大震災がありました。10万人以上が亡くなった大きなじしんです。その日をわすれないように、9月1日は「防災の日」になりました。また、9月は台風が多い時期です。防災について考えるのによいチャンスです。

外国から来た人の中には、災害を体験したことがない人もいます。犬山市には、約3,000人の外国人が住んでいます。みなさんも、いっしょに非常時のそなえを考えましょう。

日ごろからできること

- ☑ いっしょににげる人やそうだんできる人を見つけましょう！
- ☑ 犬山市で起こりえる災害について、情報を集めましょう！



情報サイト（やさしい日本語、多言語もあります）

■ 犬山防災ハンドブック（日本語のみ）

<https://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/1007140/1007145/1005787.html>

■ 愛知県「防災チェックガイド」（やさしい日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語）

<https://www2.aia.pref.aichi.jp/kikaku/j/bosaiguidebook/index.html>

■ 気象庁（多言語）

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

■ ビデオ：緊急地震速報について（日本語・英語・中国語・韓国語）

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/sokuho_dvd/index.html

■ ビデオ：大雨・雷・たつまきへのそなえ（日本語・英語）

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/index.html



非常時の準備

災害がおきたら、にげたり、何日も買い物ができなかつたりします。
「犬山防災ハンドブック」や「防災チェックガイド」のリストを見て、逃げる時の用意や何日も買い物できないときの準備をしておきましょう。

外国人は以下のものを準備しておくことが勧められています。

- パスポート □ 在留カード □ 学生証や社員証 □ 大使館・領事館の連絡先
- 日本の住所・ホテルなどの連絡先 □ 自分の国の家族や会社の連絡先 など…

犬山市に住んでいるみなさん、日本の災害について知り、ふだんから少しずつそなえましょう。

災害はいつ起こるかわかりません。でも、日ごろの準備が、命を守ります。

家族や近所の人とも話し合っておきましょう。

今回、コミュニティバスに関する情報をまとめ、記事を執筆してくださったのは、「犬山市長と外国人市民の車座トーク」に参加されたペルー出身の方です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。「犬山市長と外国人市民の車座トーク」の詳しい情報については、次のページ⑭を御覧ください。

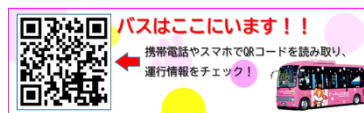
こみゅにていばすりよう コミュニティバスの利用について

しかく1にちじょうしゃけんやじるし1にちおとな えん しょうがくせい えん
◆ 1日乗車券 → 1日大人200円・小学生100円

※ 障害者手帳などの所持者と付添1名は無料。障害者手帳などとは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者手帳、戦傷病者手帳、特定医療費（指定難病）受給者証をいいます。

※ 障害者手帳アプリ「ミライロID」をご利用いただけます。

※ お支払いは、現金かPayPay お願いします。



◆ ご利用方法

1. バス停でバスを待ちます

- ・バス停で行先・時刻表を確認します。方面（上り・下り）により、バス停の位置が異なる場合と同じ場合があります。
- ・バス停の近くで、バスが来るのを待ちます（自動車が通るところなどの危険な場所は避けてください）。バスが来たら、行先を確認します。
- ・交通渋滞などにより遅れが発生する場合がありますので、ご了承ください。

2. バスが到着します

バスが到着し、降りる方が優先的に下車するのを待ちます。

3. バスに乗ります

利用料金を支払い、バスの乗車券を受け取ります。帰りや乗り換えのときは、一日乗車券を乗務員に見せてください。（一日乗車券になりますので、大切に保管してください。無くしても再発行できません。）

4. 降りたいバス停がアナウンスされました、ボタンを押して運転手に降車したい旨を伝えます。

5. バスを降ります

忘れ物をしないように、気を付けましょう。



「ユミの部屋」 犬山市多言語Facebookページコラム

今回の「ユミの部屋」では、多文化交流マルシェの参加者の紹介ではなく、私たち多様性社会推進課が主催したもう一つの事業について皆さんに共有したいと思います。



2025年8月29日（金曜日）、犬山市役所で、はじめて「市長と外国人市民の車座トーク」が行われました。この事業は、実は私がずっと前からやりたかった取り組みの一つです。その理由は、犬山市にもたくさんの外国人市民が市や地域に貢献したいと考えていること、そして外国人の方々にも市長や市役所とつながってほしいと願っていたからです。

今回の外国籍の参加者は6名でした。中国の方が1名、ベトナムの方が1名、ペルーの方が2名、ブラジルの方が2名でした。

「市長と外国人市民の車座トーク」とは？

市長が直接、外国人市民のみなさんと同じ輪になって座り、生活の中で感じている悩みや課題について話を聞くことができる場です。参加者からは、日本での生活体験や子育て、税金、ビジネスの拡大、地域との交流など、さまざまな声が寄せられました。

また、日本の学校（小・中・高・大学）での経験、日本語を学ぶ難しさ、社会に入っていくための努力について語る方もいました。

外国人の第一世代（親の世代）が日本に働きに来たときには、日本語や日本の制度、学校のことを全く知らず、子どもの勉強を十分にサポートできず、とても大変な時期を乗り越えた経験もシェアしてくれました。さらに、子どもたちが家庭で親の通訳をしたり、家族を支える中で得た経験が、今後自分たちが子育てをしていく上で参考になり、力になると話していました。

犬山市で今まさに子育てを頑張っている外国人の参加者からは、「これからも犬山で子育てを続けていきたい。そのために保育園などの充実をお願いしたい」という意見もありました。

また、犬山市や周辺の町で商売やビジネスをして活躍している参加者もあり、「しっかりと市や国に税金を納め、地域の経済発展にも貢献している」と話しました。

参加者全員からは、「このような機会をぜひ続けてほしい」という声がありました。

外国籍であると、日本では選挙権を持っていません。しかし市長は、「たとえ選挙権がなくても、皆さんは間違いなく犬山市民です」と力強く話していました。

市長と市役所にとっても、とても大切な機会になりました。これまで以上に「外国人市民と距離を縮めたい」という思いを持ち、日常生活での不安や困りごとと一緒に解決していきたいと考えています。

犬山市には多くの外国人市民が暮らしており、その一人ひとりが地域の大切な仲間です。市役所は、これからも外国人市民の声をしっかりと聞きながら、安心して生活できるまちづくりを進めていきます。

〜サッカーを通じて、日本人も外国人も一緒に楽しみましょう！〜

- 日時：2026年3月8日（日曜日） 午前の部：9:00~12:00 午後の部 13:00~17:00
場所：エナジーサポートアリーナ（犬山市 羽黒中央公園）

★イベントの詳しい内容は、犬山市の多言語Facebookページにアップしますので、ぜひご覧ください。



- 今回は、「犬山サッカー協会」と外国人チーム「ラテン・マスター」が協力して、イベントを盛り上げます。サッカーを通して楽しく交流し、仲間を増やしましょう！

このイベントは、国籍や年齢に関係なく、みんなで運動を楽しみながら交流する場です。

- 子どもから大人まで、どなたでも参加OK！
- 女性の参加も大歓迎です！
- 最初は、初心者でも安心して楽しめる、簡単なゲームから始めます。
- その後は、サッカーの試合もあります。

スポーツを通じて、お互いの文化を知り合い、尊重し合いながら、楽しくつながるきっかけを作りましょう。

サッカーが初めての人も、経験者も大歓迎！
みんなで体を動かして、笑顔で交流しましょう。

ぜひ、友達や家族と一緒に参加してください！

犬山市スポーツ多文化交流イベントのお問い合わせは「多様性社会推進課」にお問い合わせください（☎：0568-44-0343）。日本語がわからない場合は、犬山通訳センター（☎：0568-44-0305）にお電話いただき、通訳サービスをご利用ください



エナジーサポートアリーナ



羽黒中央公園（サッカーグラウンド）